

日本中央競馬会平成28事業年度決算等に関する公告

東京都港区六本木6丁目11番1号
日本中央競馬会
理事長 後藤 正幸

1. 平成28事業年度の貸借対照表及び損益計算書の要旨

貸借対照表の要旨

一般勘定 (平成28年12月31日現在) (単位：百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	498,392	流動負債	51,500
固定資産	705,803	固定負債	30,484
有形固定資産	489,678	資本金等	1,060,861
無形固定資産	26,006	繰越利益剰余金	58,651
投資その他の資産	190,118	評価・換算差額等	2,699
合計	1,204,195	合計	1,204,195

損益計算書の要旨

一般勘定 (平成28年1月1日から平成28年12月31日まで) (単位：百万円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
事業費用	2,648,621	事業収益	2,704,475
勝馬投票券諸支払金	2,029,315	勝馬投票券収入	2,691,345
国庫納付金	268,039	事業収入	13,130
競馬事業費	133,533	事業外収益	5,259
競走事業費	126,130	特別利益	176
業務管理費	91,602		
事業外費用	22		
特別損失	2,616		
当期純利益	58,651		
合計	2,709,911	合計	2,709,911

貸借対照表の要旨

特別振興資金勘定 (平成28年12月31日現在) (単位：百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	53,821	流動負債	1,151
固定資産	23,792	特別振興資金	76,463
有形固定資産	20,606		
無形固定資産	3,186		
合計	77,614	合計	77,614

損益計算書の要旨

特別振興資金勘定（平成 28 年 1 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日まで）（単位：百万円）

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
事業費用	13,716	事業収益	477
競馬振興事業費	4,260	特別振興資金減少額	13,239
畜産振興事業費	2,567		
払戻金上乗せ費	5,385		
競馬法附則第 8 条第 2 項 による交付金	1,503		
合計	13,716	合計	13,716

- (注) 1. 固定資産の減価償却の方法は定額法（機械・装置については定率法）による。
2. 有形固定資産の減価償却累計額は一般勘定で 837,584 百万円、特別振興資金勘定で 5,120 百万円である。

2. 主たる事務所の所在地、ディスクロージャー担当部署及びその電話番号

- | | |
|-------------------|------------------------|
| (1) 主たる事務所の所在地 | 東京都港区六本木 6 丁目 11 番 1 号 |
| (2) ディスクロージャー担当部署 | 総務部 情報公開室 |
| (3) 電話番号 | 03-5785-7930 |

3. 平成 29 事業年度の事業計画の概要

(1) 競馬の開催

競馬場	開催回数	開催日数	競馬場	開催回数	開催日数
札幌競馬場	2 回	1 2 日	東京競馬場	5 回	4 5 日
函館競馬場	2 回	1 2 日	中京競馬場	4 回	2 6 日
福島競馬場	3 回	2 0 日	京都競馬場	5 回	4 4 日
新潟競馬場	3 回	2 6 日	阪神競馬場	5 回	4 2 日
中山競馬場	5 回	4 1 日	小倉競馬場	2 回	2 0 日

- ・ 合計開催回数 3 6 回
- ・ 合計開催日数 2 8 8 日

(2) 馬主、馬（競走馬）及び服色の登録並びに調教師及び騎手の免許の実施

馬主、馬（競走馬）及び服色の登録並びに調教師及び騎手の免許について、厳正に実施する。なお、馬主の登録及びその抹消並びに調教師及び騎手の免許及びその取消しにあたっては、あらかじめ公正審査委員の意見を聴き、厳正を期す。

(3) 厩舎関係者の養成等

競馬学校において騎手及び厩務員の養成を行い、技能等の開発・レベルアップに資するため、養成システムを充実し、実践的かつ体系的な指導・教育を行う。また、厩舎関係者に対する研修を実施し、技術・知識の向上等を図る。

(4) 特別振興事業等

- ① 競馬場の周辺地域の住民又は競馬場の入場者の利便に供する施設の整備、オリンピック・パラリンピック競技会場としてのJRA馬事公苑の整備、地方競馬との連携・協調をより効果的なものとする諸施策その他競馬の健全な発展を図るため必要な事業を特別振興資金を使用して実施する。
- ② 畜産の振興に資するための事業に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付する。
- ③ 特別振興資金を使用して、払戻金への上乗せ施策を実施する。
- ④ 地方競馬全国協会が行う競走馬生産振興業務及び認定競馬活性化計画補助業務に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付する。

4. 平成28事業年度の事業報告の概要

(1) 競馬の開催状況

競馬場	開催回数	開催日数	競馬場	開催回数	開催日数
札幌競馬場	2回	12日	東京競馬場	5回	45日
函館競馬場	2回	12日	中京競馬場	4回	26日
福島競馬場	3回	20日	京都競馬場	5回	45日
新潟競馬場	3回	26日	阪神競馬場	5回	41日
中山競馬場	5回	41日	小倉競馬場	2回	20日

- ・ 合計開催回数 36回
- ・ 合計開催日数 288日

(2) 馬主、馬（競走馬）及び服色の登録並びに調教師及び騎手の免許

登録等の種類	登録等の数	取消の数	事業年度末数
馬主の登録	147名	125名	2,382名
競走馬登録	5,445頭	4,972頭	8,262頭
服色の登録	112件	119件	1,897件
調教師の免許	199名	2名	197名
騎手の免許	133名	0名	133名

※ 上記のほか、国際交流競走に係る馬主の登録が2名、取消が6名、競走馬の登録及び取消が4頭、服色の登録が2件、取消が6件、調教師の免許が4名及び騎手の免許が7名あった。また、地方競馬との指定交流競走に係る馬主の登録及び取消が30名、競走馬の登録及び取消が92頭、調教師の免許が83名及び騎手の免許が70名あった。また、臨時試験による短期騎手免許者が24名あった。

(3) 競走馬の育成

日高育成牧場及び宮崎育成牧場において、2歳馬74頭及び1歳馬74頭の育成を行った。また、日高育成牧場において、当歳馬5頭、1歳馬8頭及び2歳馬7頭のJRA生産馬の育成を行った。

(4) 騎手の養成・訓練

競馬学校において騎手の養成を行い、6名が卒業した。平成28事業年度末現在の在校生数は18名である。

(5) 特別振興事業等の実施

- ① 競馬場の周辺地域の住民又は競馬場の入場者の利便に供する施設の整備、オリンピック・パラリンピック競技会場としてのJRA馬事公苑の整備、地方競馬との連携・協調をより効果的なものとする諸施策その他競馬の健全な発展を図るため必要な事業を特別振興資金を使用して実施した。
- ② 畜産の振興に資するための事業に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付した。
- ③ 特別振興資金を使用して、払戻金への上乗せ施策を実施した。
- ④ 地方競馬全国協会が行う競走馬生産振興業務及び認定競馬活性化計画補助業務に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付した。

5. 政府からの出資額

49億2,412万9千円（資本金の総額）

6. 子会社一覧

会社名	資本金	競馬会の 議決権所有割合
JRAシステムサービス株式会社	500,000千円	※54.5%
JRAファシリティーズ株式会社	300,000千円	※94.9%
日本馬匹輸送自動車株式会社	36,000千円	100%
株式会社中央競馬ヒール・センター	20,000千円	※64.3%
日本スターティング・システム株式会社	10,000千円	100%
競馬セキュリティサービス株式会社	100,000千円	※0%

※子会社を含めた議決権の所有割合100%（平成28事業年度末現在）

7. 組織の概要

(1) 役員の数

理事長 1 人、副理事長 1 人、理事 10 人以内及び監事 3 人以内

(2) 各役員の名、役職及び任期等（平成 28 事業年度末現在）

役 職	氏 名	任 期	経 歴
理 事 長	後藤 正幸	平成 26 年 9 月 12 日～29 年 9 月 11 日	日本中央競馬会常務理事
副理事長	町田 勝弘	平成 28 年 3 月 1 日～29 年 2 月 28 日	(一社) J A 共済 総合研究所理事長
常務理事	木所 康夫	平成 28 年 3 月 1 日～29 年 2 月 28 日	日本中央競馬会理事
常務理事	井上 真	平成 28 年 3 月 1 日～29 年 2 月 28 日	日本中央競馬会理事
理 事	福井 紳弥	平成 27 年 3 月 1 日～29 年 2 月 28 日	日本中央競馬会 美浦トレーニング・センター場長
理 事	峯島 善弘	平成 27 年 3 月 1 日～29 年 2 月 28 日	日本中央競馬会 ウインズ事業運営部長
理 事	中村 嘉宏	平成 27 年 3 月 1 日～29 年 2 月 28 日	日本中央競馬会審判部長
理 事	谷崎 潤	平成 28 年 3 月 1 日～29 年 2 月 28 日	日本中央競馬会 栗東トレーニング・センター場長
理 事	木村 一人	平成 28 年 3 月 1 日～29 年 2 月 28 日	日本中央競馬会 総合企画部長
理 事	吉田 正義	平成 28 年 3 月 1 日～29 年 2 月 28 日	日本中央競馬会競走部長
理 事	山下 正行	平成 28 年 10 月 1 日～30 年 9 月 30 日	日本中央競馬会総括監
監 事	安齊 了	平成 27 年 10 月 1 日～29 年 9 月 30 日	日本中央競馬会馬事部長
監 事 (非常勤)	矢島 匡	平成 28 年 9 月 16 日～30 年 9 月 15 日	弁護士
監 事 (非常勤)	小谷実可子	平成 28 年 9 月 16 日～30 年 9 月 15 日	N P O 法人 日本ホリビ°アンス°協会理事

(3) 職員の数（平成 28 事業年度末現在）

1, 7 5 3 名